

県や関係団体等の取組一覧

「主な取組の状況」で紹介した取組を含め、プランで位置づけた県や関係団体等が平成23年度に実施した取組については、次のとおりです。

1 食を通じて健康な体をつくるために

(1) バランスのとれた規則正しい食生活の実践


取組内容	報告者
乳幼児期における基本的な食習慣の確立	
<ul style="list-style-type: none"> ・ バランス良く食べることの大切さを食育劇で伝えます [P.5 , 13 参照] ・ 離乳食の試食と教育資金について学ぼう [P.14 参照] ・ 子育て支援ルーム「親子でおやつづくり教室」の開催 [P.14 参照] ・ パクパク食育教室の開催 [P.14 参照] ・ 簡単クッキング 教室の開催 [P.15 参照] ・ わくわく モグモグ教室の開催 [P.15 参照] ・ 親子ふれあい給食～5歳児バイキング給食～ [P.15 参照] ・ 赤・黄・緑のグループってなあに？ [P.15 参照] ・ お母さんたちによる“食まるファイブ劇”の上演！ [P.16 参照] ・ 給食試食会を実施 対象者：全学年親子 504人 内 容：親子で給食を食べる。 給食を食べる時のマナー等を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 【県農林水産部】 【生活協同組合コープあいち】 【愛知県食生活改善推進員連絡協議会】 【一宮市】 【阿久比町】 【愛知県国公立幼稚園長会】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 紙芝居を通じての食育活動 [P.16 参照] ・ すくすくレンジャーが保育園・幼稚園で大活躍！ [P.16 参照] ・ くいしんぼひろば「食事バランスガイド」 [P.16 参照] 	<ul style="list-style-type: none"> 【愛知県食生活改善推進員連絡協議会】 【岩倉市】 【生活協同組合コープあいち】
学校における小中学生への食に関する指導の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭科「食べることを大切にしよう」の授業実践 対象者：常滑市立西浦北小学校 5年生 内 容：子どもたちに給食調理場での調理様子や食べ残しの処理作業の動画を見せながら食べ物を大切にすることを考えさせた。 	<ul style="list-style-type: none"> 【常滑市立西浦北小学校】

<ul style="list-style-type: none"> ・「学校食育推進者養成講座」の実施 対象者：県内小中学校教諭・市町村教育員委員会、栄養教諭・学校栄養職員希望者、特別支援学校の担当者学校希望者 内 容：教職員の指導力向上を目的に、学校における食育に先進的に取り組んでいる学校の実践発表や伝達講習を行った。 ・学校給食調理コンクールの開催 [P.17 参照] ・学校給食事業費等助成金の交付 内 容：愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会、丹葉地区栄養教諭・学校栄養職員連絡協議会、一宮市栄養教諭学校栄養職員研究会、稲沢市学校栄養職員会、愛日地方栄養教諭・学校栄養職員研究会、海部地区栄養教諭・学校栄養職員研究協議会、知多学校栄養士会、豊橋市栄養教諭・学校栄養職員研究協議会 上記各地区の栄養教諭・学校栄養職員が実施する研修等、普及啓発活動の支援を行った。 ・「食まるファイブ」を活用した食育指導 対象者：市内全小学校2年生 内 容：愛知教育大学西村敬子名誉教授の指導のもと、市が進める「食まるファイブ」を活用して市内栄養教諭、学校栄養職員及び養護教諭が食育指導を実践した。 ・「市長を囲む子ども会議～食について考えよう～」で地産地消を意識した調理実習等の開催 [P.17 参照] 	<p>【県教育委員会】</p> <p>【財団法人 愛知県学校給食会】</p> <p>【刈谷市立住吉小学校】</p> <p>【尾張旭市】</p>
<p>小中学生の食育のための家庭への支援</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・「給食だより」の発行、「給食試食会」の実施 対象者：全校児童生徒、保護者 内 容：毎月1回発行 食育に関する内容の掲載、年1回、保護者に実際に給食を試食してもらい、意見をいただく。 ・学校給食の試食会を開催 [P.17 参照] ・「知って納得なるほど食育指導と親子で給食の会」の開催 [P.18 参照] ・「愛知県学校食育推進の手引」の作成 学校における食育推進の基本的な考え方等を示すとともに、小学校、中学校の指導計画例と食に関する目標ごとに具体的な指導実践例をわかりやすくまとめた「愛知県学校食育推進の手引き」を作成した。 ・平成23年度学校給食教室の開催 [P.18 参照] 	<p>【県教育委員会】</p> <p>【尾張旭市】</p> <p>【知多市】</p> <p>【県教育委員会】</p> <p>【財団法人 愛知県学校給食会】</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・「親と子の楽しい料理教室」の開催 [P.18 参照] ・「家族でつくって食べよう！元気もりもり朝ごはん」メニューを募集 [P.16 参照] ・「家族とつくって食べたい！栄養満点朝ごはん」メニューをランチで提供 [P.17 参照] ・「朝食コンテスト」の開催 [P.19 参照] ・早起きおにぎりキャンペーンの実施 [P.19 参照] ・「親子朝ごはん教室」の開催 [P.19 参照] ・児童センターで「朝食作り教室」の開催 [P.20 参照] 	<p>【愛知県消費者協会】</p> <p>【尾張旭市】</p> <p>【長久手市】</p> <p>【田原市】</p> <p>【半田市】</p> <p>【高浜市】</p>
<p>高校における食育の充実</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・高校生向け出前食育講座の実施 [P.20 参照] 	<p>【豊田市】</p>
<p>青年期以降における健康な食生活の実践の支援</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・津島男の食菜同好会の活動 10年前に実施した市の保健事業「男子厨房に入ろう」の受講者で結成された会員 20 名の同好会。毎月第 3 月曜日に公民館の調理室で活動している。食材を購入、調理し、交流をはかっている。 ・「男子！自立クッキングの実施 [P.20 参照] ・「朝めし前！？～毎朝きちんと食べて健康づくり～」 6月の食育月間に併せ、朝食欠食習慣の減少を目的に「朝めし前！？～毎朝きちんと食べて健康づくり～」を統一標語に県内の食育推進協力店と協働し、ポスターの掲示やリーフレットを配布。 ・健康無料づくりの無料アプリ「ニャンカロ」を制作 [P.6 参照] ・「食育推進協力店」の展開 平成 20 年度から食をとりまく環境が多様化されたことに伴い、飲食物への栄養成分表示を始め情報提供を行うなど制度を拡充し、「食育推進協力店」として展開。 ・市食堂献立表等のカロリー・栄養成分表示の追加 [P.20 参照] 	<p>【津島市】</p> <p>【愛西市】</p> <p>【県健康福祉部】</p> <p>【尾張旭市】</p>
<p>高齢期における食による健康維持の推進</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・第 7 回みなと介護フェアへの講師派遣 日 時：平成 23 年 11 月 6 日（日）午前 10 時～午後 15 時 30 分 会 場：とだがわこどもランド 調理室 来場者数：約 800 人 内 容：地域の介護職員と連携し栄養バランスのとれた簡単調理実習。 講 師：愛知県薬剤師会 理事 西川弘嗣 	<p>【社団法人愛知県薬剤師会】</p>

(2)生活習慣病や過度な痩身等の予防	
子どもの肥満予防等の推進	報告者
<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの肥満予防の推進に向けた取組」 全体(給食当番)に向けて、ご飯の適切な量が分かるように写真を掲示。また、給食だよりなどを掲示し、バランスの取れた食事を啓発。 ・「三校合同学校保健委員会」を実施 対象者：生徒、学校医、保護者、教職員等 内 容：内田美智子氏による「命と食について」の講演後、各小中学校における食育の取組や課題を共有、改善策を協議した。 	<p>【県教育委員会】</p> <p>【江南市立北部中学校】</p>
歯の大切さについての子供への啓発活動の推進	
<ul style="list-style-type: none"> ・8020達成者地域活動支援(kataribe)事業の実施 【愛知県歯科医師会委託】 対象者：保育所・幼稚園の園児(112園) 内 容：歯科医療関係者と地域の8020達成者等による歯の健康づくり啓発 ・第一大臼歯の大切さ、フッ化物洗口の推進リーフレットの作成・配布 対象者：保育所・幼稚園の年長児、小学1年生、特別支援学校児童の保護者 内 容：保健所及び県教育委員会を通じて配布(80,750部) ・歯ぴかぴか教室の開催(10月)(清須市立西枇杷島第2幼稚園) 対象者：年長児親子72人 内 容：歯科衛生士による歯みがき指導、虫歯・肥満防止について親へ啓発、虫歯予防、六歳臼歯についての話。 ・親子歯磨き指導会の開催[P.21参照](碧南市立新川幼稚園) ・E6保護事業「仕上げ磨きはお母さんの手で」を実施 対象者：5歳児親子34組 内 容：歯科衛生士さんによるお話と染め出しと仕上げ磨きの実施、園歯科医によるお話と質疑応答 ・親子歯磨き教室の開催[P.21参照] ・「わくわくからだ探検隊」の開催[P.21参照] 	<p>【県健康福祉部】</p> <p>【愛知県国公立幼稚園長会】</p> <p>【生活協同組合コープあいち】</p> <p>【みよし市】</p>
職場での健康診断等に基づく食生活改善の推進	
<ul style="list-style-type: none"> ・食事バランスガイドの普及啓発のための研修会、講演会の実施 県下各保健所栄養士が、社員食堂等の利用者を対象に、食事バランスガイドの普及啓発のための研修会や講習会を実施。 	<p>【県健康福祉部】</p>

地域における健康づくりの推進	
<ul style="list-style-type: none"> ・永久歯う蝕対策支援研修会、歯周病対策普及講演会の開催 対象者：養護教諭、保育士、幼稚園・保育所、学校関係者、歯科保健医療関係者等 内 容：各保健所において、地域課題に沿ったテーマにより、知識及び技術を提供し、関係者の資質向上・連携促進を図る。 ・オアシス 21 オーガニック朝市村での栄養相談 [P.22 参照] ・食事体験型教室（ランチ実習）の開催 [P.22 参照] ・健康科学館 秋の特別展示「食の不思議展」の開催 [P.23 参照] ・学校出前授業の実施 [P.23 参照] ・健康科学教室「牛乳ってすごい！」の開催 [P.21 参照] ・調理実習（ヘルスアップ教室）を実施 平成 23 年 8 月から平成 24 年 2 月 合計 6 回 延べ 50 名 ・栄養教室の開催 [P.23 参照] ・高齢期の成人病予防講座の開催 [P.24 参照] ・もっと噛んで歯ッピーレシピコンテストの開催 [P.24 参照] 	<p>【県健康福祉部】</p> <p>【社団法人愛知県栄養士会】</p> <p>【財団法人愛知県健康づくり振興事業団】</p> <p>【一宮市】</p> <p>【尾張旭市】</p> <p>【社団法人愛知県歯科医師会】</p>

(3) 食の安全に関する信頼の構築	
取組内容	報告者
食品表示の適正化の推進	
<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活モニターの設置 消費生活モニターを 375 名設置し、食品表示を含む消費生活分野全般に関する情報を依頼した。 ・食品表示 110 番や食品表示ウォッチャーの設置 食品表示 110 番専用ダイヤルを設置し、県民からの食品表示に関する各種情報に対応するとともに、食品表示ウォッチャーを 200 名設置し、食品表示の適正に関する情報を依頼した。 ・「食品表示に関するシンポジウム」を開催（本庁） 10 月 18 日（刈谷市総合文化センター）参加者：67 名 ・「ワークショップ ～食品表示の？を！に～」を開催 2 月 9 日（刈谷市総合文化センター）参加者：24 名 ・食品表示に関するタウンミーティングを開催（保健所） 7 月 24 日（田原文化会館）始め 8 回 参加者：延べ 1856 名 ・実験体験の実施 [P.25 参照] 	 <p>【県県民生活部】</p> <p>【県農林水産部】</p> <p>【県健康福祉部】</p> <p>【社団法人愛知県薬剤師会】</p>

食の安全に関する情報提供や意見交換

- ・食生活に関する情報提供と講座の開催
消費生活情報紙「あいち暮らしっく」を年4回発行し、市町村等へ配布した。4回発行のうち、食生活に関する記事を2回に掲載した。また、食生活に関する消費生活講座を1回開催した。
- ・食の安全に関する総合相談窓口による相談受付
平成23年度相談件数104件（2月末現在）
- ・「食の安全・安心情報サービス」WEBページ（継続的に更新・掲載）
- ・食の安全・安心タウンミーティングを開催
（本庁）
9月27日（岡崎げんき館） 対象者：県民 参加者：25名
10月25日（豊田市産業文化センター） 対象者：県民 参加者：98名
（保健所）
6月17日（愛西市佐屋公民館）始め8回
対象者：県民 参加者：延べ366名
- ・食の安全・安心県民セミナーを開催
11月9日（自治センター）始め2講座2回、計4回 延べ99名
- ・食品工場見学型リスクコミュニケーションを開催（食品の原材料から、製品の製造・加工までを見学して、食の安全に対する取組を知る。）
7月22日（刈谷市 テーマ「パン」）親子14組30名 [P.25 参照]
8月11日（東海市 テーマ「飲み物」）親子3組6名
- ・貝毒検査 平成23年度調査：計7回

	23年4月	23年5月	24年3月	計
麻痺性貝毒	2	1	2	5
下痢性貝毒	1	1	0	2
- ・貝毒原因プランクトン調査
平成23年度調査：計15回（実施時期：4～7月、12～3月）
- ・広報紙あいち給食だより「検査室より」コーナーでの食の安全に関する普及啓発
5月号 腸管出血性大腸菌について
7月号 食品検査技術講習会の開催について
10月号 清浄度検査について～ATPふき取り検査法～
1月号 基本物資の検査体制について
- ・大学教授等による食育事業講演会の開催 [P.26 参照]
- ・食の専門家による食育事業講演会の開催 [P.26 参照]
- ・親子料理教室（夏休み親子給食作り体験）の開催 [P.26 参照]
- ・就学前児童の給食センター見学会の開催 [P.26 参照]

【県民生活部】

【県健康福祉部】


【県農林水産部】


【財団法人愛知県学校給食会】

【尾張旭市】


安全に関する自主管理と情報開示の促進	
・「愛知県HACCP導入施設認定制度」に基づく食品製造施設等の認定 認定施設数 4件(2月末現在)	【県健康福祉部】
食品と医薬品との相互作用に対する普及啓発	
<ul style="list-style-type: none"> ・「薬剤師が話す食育の話・3」の講演 [P.27 参照] ・「健康介護まちかど相談薬局」の実施 [P.27 参照] ・「愛知県市町村振興協会主催『家庭介護者等養成研修企画研修』に講師派遣 講演内容 「高齢者が薬・健康食品と上手につきあうために」 会場 県内8地区で実施 講師 各地区の愛知県薬剤師会会員 ・漢方の食養生を取り入れた『薬局食育マニュアル』を作成し会員に配布 愛知県薬剤師会会員へ2800部 配布予定 ・平成23年度瀬戸市健康教室に講師を派遣 日時 平成23年10月4日(火)午前10時～11時30分 会場 やすらぎ会館5階大集会室 内容 サプリメントについての基本知識 講師 愛知県薬剤師会 薬事情報部 竹林まゆみ 来場者数 約100名 	【社団法人愛知県薬剤師会】

1 - 2 食を通じて豊かな心を育むために

(1)食を楽しむゆとりの確保	
取組内容	報告者
給食や弁当を通じた豊かな人間性の育成	
<ul style="list-style-type: none"> ・「いっしょに食べようね」 対象者：年長児26名 年少児40名 内 容：年長児と年少児と一緒に弁当を食べることで、年少への思いやりや、年長へのあこがれの気持ちをもつ。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・食育の先生は調理員さん [P.28 参照] ・家庭にとどける食生活情報パネル [P.28 参照] ・「給食週間」の実施 対象者：全校児童生徒 内 容：テーマを設け、外部講師を招き、食に関する理解を深める。 食育に関する標語やポスター、作文を募集し期間中校内に展示する。 配膳員さんにプレゼントを用意し、感謝の気持ちを伝える。 地場産物についての資料を展示する。 	
	<p>【愛知県国公立幼稚園長会】 (半田市立成岩幼稚園)</p> <p>【豊明市】</p> <p>【東海市】</p> <p>【県教育委員会】</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・学級活動「何でも食べて元気もりもり」を実施 対象者：2年生 内 容：調理場見学を実施し、 「残食ゼロ大作戦」に取り組みました。また、調理員との会食を繰り返し行い、調理員との交流を深めました。 	<p>【豊橋市立岩西小学校】</p> 
<p>“おうちでごはんの日”の実践推進</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・コープ広場 [P.29 参照] ・たべる*たいせつキッズクラブ [P.29 参照] ・「婚活クッキング」の開催 [P.30 参照] 	<p>【生活協同組合コープあいち】 【愛知県食生活改善推進員連絡協議会】</p>
<p>高齢者の孤食対策</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・配膳サービスの実施 [P.30 参照] 	<p>【東栄町】</p>

(2) 体験や交流を通じた食の理解促進

取組内容	報告者
<p>乳幼児期における食とのふれあい機会の確保</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園には、おいしい果物がいっぱい [P.31 参照] ・16 ささげの栽培、収穫、会食 対象者：全園児62名 内 容：家で食べることが少なくなった十六ささげを種から育てる。かわいい花が長い実になることを楽しむ。実が熟すと種になることを知る。 ・スナップえんどうの栽培と収穫 年中組の秋に種まきをし、年長組に進級した5月の下旬に収穫しました。次々に膨らむ豆を見つけると大喜びで、さっそく目の前でゆで、ゆでたてを味わいました。きれいな黄緑色のあつあつの豆は「あまあい!」「とうもろこしみたいな味がする!」と自分が育てた豆は格別の味わいだったようで、今まで食べたことのなかった幼児が家庭でも食するようになったとの報告がたくさんありました。 ・おいもパーティにようこそ! [P.31 参照] ・「夕涼み会のカレー会食」 本園では、園内で季節に合わせていろいろな野菜を子どもたちが育て、収穫する喜びを味わっています。そして、今年度初めて行った夏休みの年長組夕涼み会で、収穫したナス、ピーマン、トマト、オクラなどの野菜を使って、 	<p>【愛知県国公立幼稚園長会】</p> 

自分たちで夏野菜カレーを作り、会食をしました。いつもはお弁当で苦手な野菜を残す子も、もりもり食べ、あっという間にお鍋は空っぽ。お母さん方からも、カレー会食をきっかけに、家庭で苦手な野菜が食べられるようになった、お手伝いをしてくれるようになったとの声を多く聞きました。

- ・老人会と一緒に「カレーパーティー」(6月)

対象者：園児 111 人・老人会 12 人

内 容：地域の老人会の方と教材園で育てている野菜を使ってカレーライスを作り、一緒に食べる。保護者に学年だよりで交流の様子を伝える。



- ・おじいちゃんに教えてもらってお米づくり [P.31 参照]

- ・地域の生産組合の方々と共にお米づくりの体験

対象者：年長児親子他

内 容：田植え、稲刈り、脱穀などの米づくりを体験し、餅つきをし、食する。あられや、あこやなど米粉からできる食物を知る。

- ・育てた野菜でカレーパーティー [P.31 参照]

- ・年長組がカレーを調理し、「カレーパーティー」開催 [P.31 参照]

- ・ひなまつり茶会の開催 [P.32 参照]

- ・「育てた野菜を使って豚汁づくり」

対象者：年長児 45 名

内 容：野菜を栽培し、収穫した野菜を料理して食べることで、食への興味・関心が高まった。作った豚汁を年少児・年中児と一緒に食べ、異年齢との交流を喜びながら豚汁会を楽しんだ。

- ・じゃがいもパーティー [P.32 参照]

- ・「ぼくのニンジンおいしいよ！」 [P.32 参照]

- ・「食と関わる経験を通して・・・」 [P.33 参照]

- ・食育で楽しい「お店屋さんごっこ」の実施 [P.33 参照]

- ・子ども未来園農業体験事業の実施 [P.33 参照]

- ・おこしもの作りにチャレンジしました [P.33 参照]

- ・堆肥づくりから切り干し大根を食するまで [P.34 参照]

- ・いっしょに食べよ [P.34 参照]

- ・「ピーマンがまんじゅうになったよ」の実施

対象者：内海保育所年中園児 35 名

内 容：園で育てたピーマンを収穫、ピーマンまんじゅう作り

- ・「育てる、収穫する、作る、食べる体験」実施

対象者：かるも保育所園児 100 名

内 容：野菜の種まきや、田植え、植えた種や苗を育て穫し、調理し

【社会福祉法人愛知県
社会福祉協議会 保育
部会】

【春日井市】

【犬山市】

【尾張旭市】

【岩倉市】

【北名古屋市】

【南知多市】

て食べる。

・「バケツの田んぼでお米を作ろう」実施

対象者：大井保育所年長20名

内 容：バケツの中を田んぼと同じように土を整え田植えをした。その後、稲刈りをして、手作業で脱穀など玄米と精米した米を作った。米をといで、なべで炊いて白米と玄米を食べ比べた。

・「天草を乾かすと何になるの？」実施

対象者：師崎保育所年長20名

内 容：天草を干して食べられる状態にする
天草を煮てところてんを作って
フルーツポンチにして食べた。



・「島でお米作り」実施

対象者：日間賀保育所園児65名

内 容：田んぼを作り稲を植え、稲刈りをして、手作業で脱穀など精米した米を作った。お米炊いて、おにぎりを作って食べた。

・寿司屋を呼んで、いなり寿司作りの実演

対象者：保育園児 150人

内 容：寿司屋によるいなり寿司作りの実演を行い、郷土料理に興味をもたせる。
調理されたいなり寿司を園児が食べる。



・保育園で栽培した野菜のクッキング

対象者：年長児 31人

内 容：保育園で栽培したじゃがいもを利用したコロッケ作りにより、収穫の喜びと調理することに興味を持たせる。

【豊川市立一宮保育園】

少年期における食に関する体験等の充実

・少年水産教室の開催

参加者：28名（7月 漁業生産研究所（南知多町）

13名（8月 水産試験場（蒲郡市）

内 容：中学生を対象とした漁業への理解を深める研修

【県農林水産部】

・子供会でピザ作りに挑戦！

対象者：小学生 68名

内 容：稲沢市北小学校本郷地区子供会の年間行事として、6年生を送る会を実施しました。

例年はレストランへ行きピザを注文していましたが、

今年は、自分たちで作ってみたいとの希望があり、ヘルスメイトに依頼がきました。お母さんたちと話し合いを重ね、3月4日に稲沢市働く婦人の家調理室と会議室で児童60人 母親10人で5種類のピザと野菜たっぷりのスープができました。粉にまみれ 生地をのばす子ども達の姿がとても印象的でした。



【愛知県食生活改善推進員連絡協議会】
（春日井）

<ul style="list-style-type: none"> ・「おやこ料理教室」の開催 [P.34 参照] ・バケツ稲作セット (種もみ・肥料・栽培説明書のセット) を無償配布 配布先 : 県内 J A (11,930 セット) 学校 (8,783 セット) 計 20,713 セット ・片岡牧場教育ファーム 愛知県岡崎市 片岡牧場で、岡崎市立形埜小学校の 2 年生 13 名が学校で子牛を飼うため、子牛の世話体験にやってきました！ 片岡牧場では、3 回目の貸出となります。 子牛が飲むミルクを作り、産まれたばかりの子牛に初乳をペットボトルの哺乳瓶で飲ませたりしながら、学校で飼う子牛をみんなで選びました。 ・自分で作ろう！簡単お昼ごはん [P.34 参照] ・麦の交流会・大豆交流会 [P.35 参照] ・キッズクッキング [P.35 参照] ・知っ得なっ得 Summer festa in いちのみや [P.33 参照] ・親子お魚クッキング [P.35 参照] ・くいしんぼひろば [P.36 参照] ・くいしんぼひろば「プリンと伊達巻作り」 [P.36 参照] ・くいしんぼひろば「手作りおにぎりとお店探検」 [P.36 参照] ・親子で食育「食と農の親子探検隊」 [P.36 参照] ・親子でチャレンジ！食育体験教室の開催 [P.37 参照] ・夏休み親子料理教室の開催 [P.37 参照] ・「親子で農業体験」の実施 [P.37 参照] ・親子 de 農業体験の開催 [P.37 参照] ・おいもパーティー 対象者：一般来館者(幼児・小学生) 20人 放課後児童クラブ 1年～3年 26人 内 容：児童館で育てたさつまいもを収穫後、いろいろな調理法で食べる楽しさを感じる機会として実施しました。 ・黒米オーナー収穫祭の開催 [P.38 参照] ・おいしい味探し探検「みそ作り体験」の実施 [P.38 参照] ・扶桑町の特産 守口大根の収穫から製品までの体験学習の実施 [P.39 参照] ・豊根中学校でトマトケチャップ作りを体験 [P.39 参照] 	<p>(春日井)</p> <p>【愛知県農業協同組合中央会】</p> <p>【愛知県酪農農業協同組合】</p> <p>【愛知消費者協会】</p> <p>【生活協同組合コープあいち】</p> <p>【大府市】</p> <p>【春日井市】</p> <p>【江南市】</p> <p>【春日井市】</p> <p>【瀬戸市】</p> <p>【東郷町】</p> <p>【大口町】</p> <p>【設楽町】</p> <p>【扶桑町】</p> <p>【豊根村】</p>
--	--

<ul style="list-style-type: none"> ・親子地引き網集会の実施 [P.39 参照] ・給食農園を活用した栽培活動 対象者：5年生 内 容：総合的な学習の時間で栽培した野菜を給食に活用した。 外部講師を招き「味噌作り」の体験学習を行った。 ・給食献立の募集 [P.40 参照] ・農業体験を通じた副読本づくり [P.40 参照] ・魚のさばき方教室を開催 [P.40 参照] ・こども料理コンクール「ピストロおぶちゃん」の開催 [P.40 参照] 	<p>【田原市】</p> <p>【稲沢私立坂田小学校】</p> <p>【尾張旭市】</p> <p>【豊山町】</p> <p>【大府市】</p>
幅広い層に向けた体験・交流の機会の提供	
<ul style="list-style-type: none"> ・JA グループ愛知における「食農教育」の取組 [P.41 参照] ・もっと伝えたい！食と農の絆づくり [P.42 参照] ・「水産試験場公開デー」 体験教室「ところてんを作ろう」 [P.42 参照] ・地域資源や地域資源を巡るモデルルートの情報提供 地域資源や地域資源を巡るモデルルートの情報提供を行った。 23 年度末 地域資源 720 件 モデルルート 57 ルート ・ヘルシーセミナー 「いざという時に役立つ災害時の食の備え」の開催 [P.43 参照] 	<p>【愛知県農業協同組合中央会】</p> <p>【豊橋市】</p> <p>【県農林水産部】</p> <p>【社団法人愛知県栄養士会】</p>

(3) 食文化や食事作法等の理解と継承	
取組内容	報告者
子どもに対する食事作法の習慣や食の多様性の理解	
<ul style="list-style-type: none"> ・「幼児食育チャレンジ表」を実施 実施月 12 月～1 月 2 週間 対象者：年長児 親子 担任 1200 人 公私立保育園 35 園 内 容 幼児食育チャレンジ表は、「あいさつ」「朝ごはん」「楽しく」「お手伝い」「排便」をめあてとして、 毎日の実施状況を自ら色をぬることで、確認できる形式にしました。 ・「正しい箸の持ち方」 対象者：全園児 115 名 内 容：模型による正しい箸の持ち方の練習 「正しい箸の持ち方」のプリントを全保護者に配布 	<p>【西尾市】</p> <p>【愛知県国公立幼稚園長会】</p>



<ul style="list-style-type: none"> ・給食の時間における繰り返し指導 内 容：各教室において、給食の料理や食材についての一口指導や正しいはしの使い方・食べる姿勢、食器の並べ方などを指導した。食育コーナーに給食の実物食材を掲示した。 ・日本の食文化を外国籍の子どもとともに（高根保育園） 対象者：年長児 19名（日本国籍園児数5名、外国籍園児数14名） 内 容：「七草粥」という日本古来から続く行事食を、多文化共生保育所（入所園児数80名、うち外国籍園児数47名）という環境の中でどこまで伝えられるかを職員間で話し合い、「歌を作る」「ペープサートで伝える」「塗り絵にしてみる」「散歩で探す」など、様々な形で取り組みました。 ・茶室のある小学校の取組 [P.44 参照] ・少年少女クッキング教室と親子教室（おやつ作り）の開催 [P.44 参照] 	<p>【春日井市立不二小学校】</p> <p>【知立市】</p> <p>【刈谷市立亀城小学校】</p> <p>【東栄町】</p>
給食における地場産物や郷土料理等の導入促進	
<ul style="list-style-type: none"> ・地場産物の活用を学校給食から発信 学校（生徒）・家庭（保護者）・地域（生産者）が協力して、地場産物を取り入れた料理を開発した。開発した料理は学校給食に取り入れたり、学校祭で弁当にしたりした。料理レシピは、生産者の店頭に置かせていただき地場産物活用のための情報を発信した。 ・3月3日ひなまつりの「あこや」（おこしもの）作り 家庭から「あこや」の型を持ち寄っていただき、園児たちと作りおひなさまにお供えします。明治・大正・昭和・平成と代々伝わる年代物の型を手にすると、女の子が生まれたことを喜ぶ、子どもの幸せを願う親の気持ちを、時を超えて感じ取ることができます。 ・「地域の特産物の大根を育てよう」 対象者：年長児 45名 内 容：地域の農水団体の方に大根作りに必要な土や種、土袋、肥料をいただき、大根作りの指導をしていただいた。収穫した大根は、おでんやサラダ・味噌汁などの家庭料理にしてみらい、親子で味わった。 ・三河地方に伝わる「おこしもの」を作ろう [P.46 参照] ・「愛知を食べる学校給食の日」の開催 [P.45 参照] ・献立集「ずっと食べ続けたいな！ふるさとの自慢料理」の発行、配布 内 容：学校給食調理コンクールで最優秀、優秀、入選に選ばれた献立をまとめたもので、学校給食教室に参加した保護者及び県内の栄養教諭・学校栄養職員全員に配布し食育啓発を行った。 	<p>【設楽町立設楽中学校】</p> <p>【愛知県国公立幼稚園長会】 （常滑市立常滑幼稚園）</p> <p>（豊田市立山之手子ども園）</p> <p>【健康学習課】</p> <p>【財団法人愛知県学校給食会】</p>

<ul style="list-style-type: none"> ふれあい給食（本地原小学校）「愛知を食べる学校給食の日」の開催 [P.45 参照] 	【尾張旭市】
<ul style="list-style-type: none"> 伝統料理、郷土料理等の提供促進と継承 	
<ul style="list-style-type: none"> 広報紙あいち給食だより「献立紹介コーナー」での地場産物や郷土料理等の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> 5月号 瀬戸市学校給食センター「里芋汁」 7月号 岡崎市東部学校給食センター「元気百倍！五色混ぜごはん」 10月号 名古屋市立道徳小学校「道徳食物せんい隊カレー」 1月号 稲沢市立大里中学校「ひきずり」 行事食・郷土料理の継承に向けた取組について [P.46 参照] 	【財団法人愛知県学校給食会】 【新城市】

1 - 3 食を通じて環境に優しい暮らしを築くために

(1) 食生活における「もったいない」意識の浸透と実践

取組内容	報告者
給食や弁当を通じた豊かな人間性の育成	
<ul style="list-style-type: none"> 給食委員会での取組 <ul style="list-style-type: none"> 野菜の和え物の残りが多いことからみんなに食べてもらいたいと給食委員会活動の一環としてポスターを作成し、野菜を食べるよう呼びかけた。 学校給食の献立作成 <ul style="list-style-type: none"> 給食委員会の生徒全員が考えた献立を給食に取り入れた。 「給食大好き！残さず食べるよ」の実施 [P.47 参照] サルピアンと一緒に食べ残しを泣くそう！！ [P.47 参照] 	【愛西市立佐屋中学校】 【愛知県国公立幼稚園長会】
生物多様性の保全など農林水産業への理解促進	
<ul style="list-style-type: none"> 啓発冊子「農のある暮らし」の進め！を作成 [P.48 参照] 農業教育用資料「愛知の農業」作成・配布 <ul style="list-style-type: none"> 配布先：県内の全小学生5年生その他（90,000部） 農産物直売所情報誌「フレ（愛知県版）」編集・発行 <ul style="list-style-type: none"> 配布先：JA施設や公共施設等に配置し無償配布（2011春号30,000部、秋号30,000部） 畜産物加工体験研修実施（延べ139日、畜産総合センター（岡崎市）） <ul style="list-style-type: none"> 参加者：延べ1,222名 	【県農林水産部】 【愛知県農業協同組合中央会】 【県農林水産部】

<ul style="list-style-type: none"> ・豊川上流共同漁業組合による鮎の放流の開催 対象者：年長児 44 名 年中児 41 名 内 容：幼稚園の近くを流れる豊川に 鮎を放流し、自然の大切さを学ぶ。 ・消費者と生産者の交流が貴重な食育の場となっています [P.52 参照] 	<p>【愛知県国公立幼稚園 長会】</p> <p>【生活協同組合コープ あいち】</p>
<p>子どもに対する地産地消の理解と利用の促進</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・給食における地場産物の利用促進 内 容：愛知県産の「れんこん、ふき、大豆、キャベツ、にんじん、玉 葱、うずら卵、豚肉、鶏肉等」を使用した物資を独自に開発し、 取扱うことで地産地消に努めた。 	<p>【東栄町】</p>
<p>青年期以降における地産地消の実践</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・あいちの農林水産フェアの開催 [P.49 参照] ・県産みかんの新しい楽しみ方を提供しました！ [P.51 参照] ・常滑焼まつりで「あいちの茶」を P R (常滑競艇場) 平成 23 年 8 月 20 日 (土) ~ 20 日 (日) 対象者：常滑焼まつり来場者 内 容：「あいちの茶」 P R 販売 県内各産地・茶種の茶試飲・販売 (西尾・豊田・新城・豊橋・田原の煎茶、 かぶせ茶、抹茶、紅茶等) 新たな茶の飲み方の紹介 (抹茶シェイク実演) ・関西茶業振興大会愛知県大会で「あいちの茶」を P R (西尾市文化会館) 平成 23 年 11 月 19 日 (土) ~ 20 日 (日) 対象者：西尾市及びその周辺からの来場者 約 1 万人 内 容：「あいちの茶」 P R 販売 西尾の抹茶無料呈茶 約 2 千人分、抹茶シェイク実演と煎茶と米 粉のクッキー試食レシピ配布、常滑焼急須で淹れるお茶を楽しむ 喫茶店、ダンボール茶室の展示、抹茶石臼体験、抹茶粥試食茶に 関するパネル展示(茶を利用した食育の取組・茶の機能性等紹介) ・「米粉・Rice Powder フェア 2011」を開催 [P.50 参照] ・「米粉フォーラム」を開催 対象者：一般県民 内 容：料理研究者による基調講演及び料理実演 ・あいちの四季の魚を選定しました [P.51 参照] 	<p>【県農林水産部】</p> <p>【愛知県茶業連合会】</p> <p>【愛知県・愛知県水田農 業構造改革事業推進協 議会(共催)】</p> <p>【県農林水産部】</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ にっしん産冬野菜料理教室の開催 [P.53 参照] ・ 農業まつりで食育と地産市町の PR を実施 [P.53 参照] ・ アイデア料理コンテストの開催 [P.53 参照] ・ 大豆を使ったおやつ配布 [P.53 参照] ・ 親子味噌作り体験教室の開催 [P.54 参照] 	<p>[日進市]</p> <p>[常滑市]</p> <p>[西尾市]</p> <p>[知立市]</p> <p>[幸田町]</p>
生産者と消費者の思いを伝える農林水産業の実現	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産者と消費者の思いを伝える農林水産業の取組を推進 [P.48 参照] ・ 「あいちのぶどう」人気投票を実施 [P.51 参照] ・ 愛知県産いちごの品評会と消費宣伝即売会を開催 (1 月) 対象者 : 県民一般 内 容 : 品評会に出品された高品質のいちごの即売、県産いちごの PR。 ・ 漬物創作料理の無料試食の実施 [P.54 参照] ・ おつけもの研修会で食育について学びました [P.54 参照] ・ 「愛知のにわとり・タマゴ消費拡大実行委員会」の活動 [P.50 参照] ・ 畜産フェスタの開催 (23.10.22、23 畜産総合センター (岡崎市)) 参加者 : 5,100 名 ・ 2011 きらまつり ミセス H カップ 競争 ゲームの名前は 『 1 分間早搾り競争 !! 』 優勝者には 1,500 円相当の乳製品を贈呈。幼稚園・保育園の部、小学校低学年 (1 ~ 3 年生) の部、小学校高学年 (4 ~ 6 年生) の部、大人の部各部 30 名を対象人数とした (合計 120 名) 。各部 2 班に分けて (1 班 15 名) 上位 4 名が決勝戦へ進む。 (決勝は 8 名) ・ 父日に牛乳を贈ろうキャンペーン お宅訪問 お父さんへのメッセージを応募してもらい、お父さんには内緒で、突然乳製品を持った着ぐるみが現れます。子どもさんがメッセージを朗読した後、着ぐるみより乳製品を贈呈します。家族みんなで、牛乳で乾杯です。 ・ 「広瀬駅前ひろば」開店 1 周年感謝祭 新企画「牛乳からできる乳製品」と「生乳が家庭に届くまで」の紙芝居を聞きながらバター作りをしました。 	<p>[県農林水産部]</p> <p>[社団法人愛知県漬物協会]</p> <p>[愛知のにわとり・タマゴ消費拡大実行委員会]</p> <p>[県農林水産部]</p> <p>[愛知県酪農農業協同組合]</p>
農林水産業における環境への配慮とバイオマス利活用	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛知県農産物環境安全推進マニュアルを改正 環境と安全に配慮した農業に取り組むための農業者等の手引書である愛知県農産物環境安全推進マニュアル (愛知県版 G A P) を平成 23 年 7 月に改正しました。 	<p>【県農林水産部】</p>

2 食育を支える取組

(1) 食育にかかる人材の育成と活動	
取組内容	報告者
保育・教育機関における推進体制の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育課程・教育計画の見直しと実践 [P.55 参照] ・管理栄養士、栄養士の研修と配置の推進 内 容：全国学校給食振興期成会の活動を通して、栄養教諭の配置改善の推進に努めた。 ・名古屋文理大学の学生による食育講座の実施 参加者：名古屋文理大学の学生、稲沢市内の小学校 3 校 内 容：お野菜クイズ、朝食の大切さ、「5・a・day」寸劇、グループワークでの朝食レシピを考え、実際に学校で調理実習を実施 	<p>【愛知県国公立幼稚園長会】</p> <p>【財団法人愛知県学校給食会】</p> <p>【稲沢市】</p>
社会人を対象とした推進体制の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ・栄養士の技術向上を目的とした研修会の開催 保健所・市町村等栄養士を対象に、技術的向上等を目的に年 2 回（5 月・3 月）研修会を開催し、資質向上を図りました。また市町村への栄養士配置促進に向けた活動を愛知県栄養士会と協働し行いました。 	【県健康福祉部】
食育に係る多様な人材の育成と活動の促進	
<ul style="list-style-type: none"> ・食育推進ボランティアの育成および活動の充実 ・研修会（6 月 29 日：参加者 174 人） ・食育の担い手養成講座の開催 [P.55 参照] ・活動事例発表会（2 月 13 日：参加者：146 人） ・「あいち食育いきいきミーティング」の開催 4 会場で開催 205 名参加 ・食生活改善推進員を対象とした講習会の実施 地域で食育を始めバランスのとれた食生活の推進を目的に、地域ボランティアとして食生活改善推進員が活動しています。愛知県では、活動に資する知識や情報交換を県内 5 地区に分けて、講習会を実施し、食生活改善推進員の資質向上に努めました。 ・「食事バランスガイド」の自主勉強会の実施 [P.56 参照] ・食のゼミナール「たまご」の開催 [P.56 参照] ・都市・漁村青年交流会の開催 [P.56 参照] ・水産物特別料理講習会の開催 	<p>【県農林水産部】</p> <p>【県健康福祉部】</p> <p>【愛知県食生活改善推進員連絡協議会】</p> <p>【愛知県消費者協会】</p> <p>【愛知県漁業士協会】</p> <p>【農林水産部】</p>

<p>参加者：30組60名 内容：栄中日文化センター主催の料理教室に、伊勢・三河湾で漁獲された旬の魚介類を食材として提供し、PRを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知多地区漁業士会魚食普及交流会の開催 参加者：日本福祉大学学生40名、知多地区漁業士会8名（7月） 大和幼稚園児保護者10名、知多地区漁業士会5名（10月） 内容：地元大学生や地元幼稚園児の母親を対象に料理講習会等を実施し、漁業や魚介類についての理解促進を図った。 ・「2012食と農のフォーラム西尾」を開催 （主催：食と農のフォーラム実行委員会） 参加者：西尾市農業経営士会、農村生活アドバイザー、青年農業士、4Hクラブ員、消費者等 計150人 内容：平成24年1月24日（火）西尾市 ロイヤルスクエア平安殿 西尾市で生産される安全・安心な地元農畜産物の消費拡大に向けて、自らの経営事例や取り組み活動について意見交換を行い、地産地消への見識を深め、効果的な推進方策を探る。 ・農とくらしの研究発表大会2012の開催 [P.57 参照] ・「輝きネット・あいちの技人」認定式の開催 [P.57 参照] ・親子食育クッキングの開催 [P.58 参照] 	<p>[知多地区漁業士会]</p> <p>[愛知県農業経営士協会]</p> <p>[農村輝きネット・あいち]</p> <p>[碧南市]</p>
<p>食育に係る多様な人材の育成と活動の促進</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・「あいち食育いきいき検定」の実施 [P.58 参照] 	<p>[県農林水産部]</p>
<p>(2) 関係者の役割分担とネットワークの充実</p>	
<p>取組内容</p>	<p>報告者</p>
<p>地域活動主体同士の連携企画の促進</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・「2011いきいきこまき」で食育に関する取組を実施 内容：「いきいきこまき」の「農業祭」（平成23年11月19日、20日）において、「朝食をしっかりと食べよう！～朝食に野菜も食べよう～」をテーマに食育啓発コーナーを開設しました。 ・「食育メッセ2011」の開催 [P.59 参照] ・カウ・ペインティングコンクール in 岡崎市食育メッセ 対象者：小学生以下500人（2日間） 内容：画板・クレヨンを貸し出して、牛のぬりえを行ってもらうもの。子供達の想像力にはほんと驚かされます。 ・豊田産業フェスタ2011 豊田スタジアムで行われ、酪農ブースは乳製品に販売や試飲などで牛乳普及を行うとともに、搾乳模擬体験コーナーでは酪農家スタッフが、搾り方や牛の話など声掛けしながら800人ほどの子供たちに楽しんでもらいました。 	<p>[小牧市]</p> <p>[岡崎市]</p> <p>[愛知県酪農農業協同組合]</p>



<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、児童育成センターで出前講座を実施 [P.58 参照] ・「食育まつり」の開催 [P.59 参照] ・地域の活動主体が連携して親子料理教室を開催 [P.60 参照] ・地域の活動主体が連携して親子料理教室を開催「米をもっと食べよう講座」を開催 [P.60 参照] ・食育フェスタの開催 [P.60 参照] ・常滑焼の急須でお茶を淹れる出前授業の実施 [P.61 参照] ・栄養教諭・学校栄養職員を対象にした食農教育研修会 (23.12.17) 参加者 : 40 名 内 容 : 農産物の生産現場を見てもらい、食の大切さとともに農業の魅力について知ってもらう機会を増やすことを目的に新城市の八名丸里芋圃場、菌床椎茸圃場を視察 	<p>[岡崎市]</p> <p>[清須市]</p> <p>[刈谷市]</p> <p>[安城市]</p> <p>[蒲安市農林水産まつり 実行協議会]</p> <p>[常滑お茶ナビの会]</p> <p>[愛知県農業協同組合 中央会]</p>
食育に関する情報発信の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ・NHK 金とく「SKE48の新・明るい農村」[P.61 参照] ・大村知事に牛乳を贈ろう (父の日に牛乳を贈ろうキャンペーンの一環) [P.61 参照] ・県の食育情報サイト「食育ネットあいち」で食育に関する情報を発信 	<p>[愛知県酪農農業協同 組合]</p> <p>[県農林水産部]</p>
(2) 関係者の役割分担とネットワークの充実	
取組内容	報告者
運動の認知度の向上	
<ul style="list-style-type: none"> ・いいともあいち運動の認知度の向上にむけた取組 [P.62 参照] 	[県農林水産部]
協同活動の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度「農商工連携ビジネスフェア」の開催 [P.62 参照] ・平成 23 年度「地産地消推進研究会・交流会」の開催 (H23.8.10) 参加者 : 511 名 内 容 : 「いいともあいち運動」の推進状況や地産地消の事例紹介。 生鮮食品や加工食品を展示して、新たな商品開発、取引の開拓を支援。 	[県農林水産部]

